

「国際金融都市・東京」構想2.0

<金融情勢の変化>

アジア、欧州
の情勢変動

グリーンファイ
ナンスへの注目

新型コロナ
ウイルスの蔓延

デジタライゼー
ションの進展

サステナブル・リカバリーを実現し、 世界をリードする国際金融都市へ

- 膨大な国内資金需要や資金供給力、企業や事業の集積を背景とした「**実経済バック型**」を志向

<東京の強み>

個人金融資産
約1,900兆円

GDP世界3位
多様な投資先

世界屈指の
東京証券取引所

都市総合力
世界3位

Promotion

国やFinCity.Tokyo (FCT) など関係者との連携により、各施策を強力に推進

1 社会的課題の解決に貢献する分厚い 金融市場の構築 Tokyo Green Finance Initiative (TGFI) の推進

(1) グリーンファイナンス市場の発展 *Green*

- 企業のESGの取組に関する情報プラットフォーム整備
- 発行体に対する外部評価の取得費用支援

(2) グリーンファイナンスにおける参加プレイヤーの裾野拡大

- 中小企業向けグリーンローンの活性化
- つみたてNISA等を通じた個人投資家の取り込み

(3) 環境施策・環境技術の情報発信とESG人材の育成

- 脱炭素化に向けたプロジェクトの海外への発信
- サステナブルファイナンスを担う高度人材の誘致・育成

2 フィンテックの活用等による 金融のデジタライゼーション

(1) フィンテック企業の誘致・創業・成長支援 *Digital*

- 東京進出にかかる初期費用等を支援
- 国内企業との交流促進によるビジネス機会創出

(2) 資金の繋ぎ手のデジタル化促進

- デジタルで完結する事業環境の整備
- 都出資ファンドを通じた新たなサービス創出の促進

(3) キャッシュレス化の推進

- 都内のキャッシュレス比率向上に向けた施策展開
- ブロックチェーン等新たな技術の活用に向けた検討

3 資産運用業者をはじめとする多様な 金融関連プレイヤーの集積

(1) 資産運用業者等の誘致推進 *Player*

- 税制や規制の見直し等による、魅力的なビジネス環境、生活環境整備

(2) 資産運用業者の創業・成長支援

- 新興資産運用業者育成プログラム(EMP)の推進

(3) 金融系人材の育成・金融リテラシーの向上

- 大学と連携した高度人材育成プログラムの推進
- セミナー等を通じた都民の金融リテラシーの向上